

洞爺湖町議会平成27年12月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
6 番 立 野 広 志	1. マイナンバー制度の仕組みと危険性に対する認識と対応について 2. TPPから町内基幹産業を守る対応について 3. 町民に向けた、やさしく、分かりやすい予算説明書を発行する考えはないか。	(1) 番号通知が届かず返送されてくる件数とその後の対応はどうするのか。また、住民票がないために付番されない人、また通知カードが本人に渡らないためにマイナンバーがわからない人に対する行政サービスを低下させてはならないと考えるがどうか。 (2) 町民からの問い合わせなどに対する窓口の対応や体制はどのようにしているのか。 (3) 情報の管理はどのような対応をされるのか。例えば、「特定個人情報保護評価」（番号法26条、27条）の対応について。 (4) マイナンバーカードの取得をめぐる、不正取得、偽造・なりすましなどの犯罪の危険性に対する防止対策を考えているか。 (5) どんな書類にマイナンバーの記載が求められるのか。（社会保障分野、税の分野など） (6) マイナンバーの提供（申請書類等への記載）を拒否した場合の対応は。 (7) マイナンバーの利用が拡大するほど、リスクも増す。マイナンバーの町の利用範囲は最小限にとどめるべきではないか。 (8) マイナンバー対策に係る中小企業・事業者について支援を考えるべきではないか。 (9) マイナンバー制度が実施されなくても、住民生活に何ら不都合はありません。いまの準備状況をみると、制度を根本から見直し、制度の凍結・中止を求める考えはないか。 (1) 環太平洋連携協定（TPP）交渉が大筋合意を得たとされるもとで、TPPで大きな打撃を受ける町内関連産業の影響や認識、今後の町の対応についてを伺う。 (1) 通常の前算書は「事業名」と「金額」の記載が主になっていて、実際にどのような事業が行なわれるのか、その内容がわかりにくいものです。少しでも具体的な事業の内容を町民のみなさんにお知らせすることを目的に、この前算説明書を発行する考えはないか。	①

洞爺湖町議会平成27年12月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
10番 七戸 輝彦	1. 安徽省・黄山市との友好交流について 2. 洞爺駅等公共施設のバリアフリー化について 3. 防災行政無線の使用方法について	(1) 12月に、自民、公明両党の幹事長が訪中し、日中与党交流が再開される。日中関係改善の兆しも見える。“友好湖”として、非公式ながら結んできた、安徽省黄山市との友好交流の経過を確認したい。 (2) 中国から、洞爺湖に観光に来られるお客さんが大勢いる。そろそろ相互交流を再開する時期と思うが。 (1) 平成26年9月会議一般質問で、洞爺駅へのエレベーター設置に対する質問をしました。その後の研究はどのように。 (2) 洞爺湖文化センターは建築年が古く、車いすで舞台に上るのが不便だという声がある。事実関係と、今後について伺いたい。 (1) 月に2回、防災行政無線を使用しての広報が始まり4年経つ。そろそろ、こまめな運用に変えるべきと思う。 (2) 例えば、上水工事の間、水質が変化するようなことが生じた場合など、回覧板で間に合わないければ、この手法で緊急にお知らせすべきと思うが。	②
3番 五十嵐 篤雄	1. ふるさと納税の取組みについて	(1) 本年度を含め3ヶ年の状況について ①納税額はどのように推移していますか。 ②都道府県のどこからの納税が多いか。上位5つ ③納税の仕方は、一番多いのは。 ④御礼品は何種類で還元率は。送料の取扱いは。 ⑤使途の指定はどれくらいあるのか。具体的にどのように使われたか。基金化しているのか。 (2) 御礼品の充実を図るための工夫はできないか。町内に広く募集するとか商品に限らずサービスの提供とか、場合によっては、近隣の人気商品くらいは扱ってもよいのでは。ポイント制の導入もあっていいのでは。 (3) 当町の取組みを理解いただき納税（寄付）してもらおう為にも、子育て・教育・定住に特化して活用する旨の説明をしっかりと発信することが大切と思うが。	③

洞爺湖町議会平成27年12月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
3 番 五十嵐 篤 雄	2. 洞爺湖有珠山ジオパークの一層の推進を目指して 3. 洞爺地区の振興のその後について	(4) ふるさと納税を地方創生を進める上で財源確保に重要と位置付け、同時に納税額が確保できる持続可能な制度にするために、納税者との関係を深める対応が大切なことと思うが。 (1) 平成21年ジオパークの認定を目指すことにした経緯と一番の目的は。 (2) 今現在の道内5か所のジオパークのそれぞれの特長を簡単に紹介して下さい。ネットワークとしての取組みがどんな相乗効果を出しているのか。 (3) ジオパークの役割は教育・科学振興・観光に関して地域を活性化させることです。縦割り組織の中で組織を超えた活動が注目できます。そこで、ジオと農漁業やアイヌ・縄文文化を結べないか。 (4) 地方創生で交付金措置された4本の連携事業について少し具体的に説明頂きたい。ユネスコの正式プログラムになったことのメリットは。 (1) 高校寮の活用について協議、検討は進んでいるのか。場所によっては老朽化が進んでいるので早期の計画づくりが必要ではないか。 (2) えぼし岩公園について利用方法など、どのように進めるのか。2基設置してある彫刻の移設は検討されたのか。	
9 番 板 垣 正 人	1. 安心安全の町づくりについて	(1) 町内中学生を対象に胃がんの原因とされるピロリ菌の無料検査を検討すべきと思うが町の考えは。 (2) 町が行っている特定健診でも、ピロリ菌検査を行うべきと思うが町の考えは。 (3) 近年、洞爺湖で毎年のように水難事故が起きているが、119番通報が消防に届いたと同時にダイバー等の要請ができるシステムをつくるべきと思うが町の考えは。 (4) 中央通りの安全対策で、横断歩道や信号機等設置の要望を行ってきたが、現状を伺います。	④

洞爺湖町議会平成27年12月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
9 番 板 垣 正 人	2. 公共施設の整備 について	(1) 噴水公園に直射日光を避けられる施設（簡易的なものでも良い）が必要と思うが町の考えは。 (2) 温泉遊歩道にベンチ等を増やすべきと思うが町の考えは。	
4 番 高 臣 陽 太	1. 移住・定住促進 について 2. 史跡高砂貝塚保 存整備について	(1) 人口推移の現況について (2) 現在町が行っている移住・定住対策について (3) 地域産業への企業支援の現況について (1) 整備計画の全容について	⑤
2 番 越前谷 邦 夫	1. 洞爺湖町過疎地 域自立促進市町 村計画（案）につ いて 2. 月浦振興開発計 画について	(1) 総合的視点で地域の自立促進の基本方針、課題の対策・成長戦略について伺う。 (2) 洞爺湖町の魅力をどう発進するか。民間シンクタンク「ブランド総合研究所」が発表した全国1,000市区町村の2015年の魅力ランキングによると、登別市が前年より6位低い33位で西胆振では調査開始以来、10年連続トップを守った。洞爺湖町は前年より46位低い130位と過去最低だった。その課題は。北海道商工会議所（道商連）が旅行したい場所として首都圏住民の道内訪問希望地として東京駅と大宮駅（埼玉県）で北海道観光に関する意識調査を行った。その結果、支笏湖、洞爺湖、登別が道内9位。連携、協働で上昇気流に乗せなきゃならない。その方策は。 (1) 月浦地区は景勝地、中でも月浦自然公園は動植物の生態系が豊富である。自然環境を守りながら町づくりの核になりえる地域、その施策は。 (2) 月浦の泉源をサッカー場完成と同時に利用できる資源として生まれ変わることはできないものか。その見解を伺う。	⑥